

中原芳煙と生家中原家の歴史

中原芳煙と生家中原家に関する研究結果報告会

中原家と芳煙の関わりについて、
研究成果を基に明らかにしていきます。



晩秋之群鹿



平成29年1月28日(土)

14:00~16:00

場所：みさと館3階 多目的室

作品展示もありますのでぜひお越しください。



中原芳煙と生家中原家の歴史

中原芳煙(本名:佐次郎)は、明治8年潮村に生まれ、数多くの優れた日本画を残しましたが、病に倒れ39歳の若さで亡くなりました。

芳煙が生まれ育った中原家は代々たたらの経営を行った家で、経済面で地域の中心的な役割を果たしてきました。

中原家と芳煙の関わりについて、研究成果を基に明らかにしていきます。

日時 平成29年1月28日(土)14:00~16:00

場所 みさと館3階多目的室(美郷町粕沢168番地)

内容 1、講演

①中原家の業績について

演題 「石見銀山御料と中原家」

講師 石見銀山資料館学芸員 藤原 雄高氏

②中原芳煙の生涯について

演題 「遺品から読み解く中原芳煙」

講師 安来市加納美術館館長 神 英雄氏

2、パネルディスカッション

①テーマ「芳煙の生涯と中原家の歴史について」

司会 安来市加納美術館館長 神 英雄氏

パネリスト 石見銀山資料館学芸員 藤原 雄高氏

美郷町教育委員会 三上 利三氏

◆開催中特別企画◆

中原芳煙作品の展示

- ・晩秋之群鹿
- ・虎図屏風
- ・鹿図屏風 他



※「晩秋之群鹿」は、このたび所蔵者が修復をされました。
新たな魅力を感じることができるとも思えません。